

平成 20 年度財政状況

平成 20 年 4 月から平成 21 年 3 月までの概要

岩見沢市の家計簿

市は毎年、4 月から翌年 3 月までを会計年度として予算を作り、市税や国・道からの補助金などの収入を市民生活に直接つなげる事業に使い、年度が終了したときに決算を行います。

今月号は、平成 20 年度の各会計予算の、平成 21 年 3 月 31 日までの執行状況、財産や市債の残高など、市の財政状況をお知らせします。

市は、その事業の性質により一般会計、特別会計、企業会計に分けて予算を作ります。

一般会計は、公園や道路の整備、福祉、学校の整備など、市民の皆さんの生活全般に関する収入や支出を管理する会計です。

特別会計は、国民健康保険や介護保険など、特定の事業を行うため、一般会計と区別して収支を管理する必要があります。

中でも、病院・水道・下水道事業は企業会計といい、民間の企業と同じ手法で事業を行い、必要な経費は利用料金などの収益で賄う独立採算制で運営しています。

そして、一般会計と特別会計には、決算を行う前に出納整理期間(左記参照)を設けていて、今回お知らせするのは、この期間終了前までの状況のため、執行率や収入率が低いものもあります。

出納整理期間とは

4 月 1 日から翌年 3 月 31 までの会計年度間に、終えることのできない収入や支出の事務を整理するために設けられた期間で、翌年 4 月 1 日から 5 月 31 までの間のこと。

なお、企業会計には出納整理期間はありません。

一般会計の歳入

区 分	解 説	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率
市 税	市民税や固定資産税、都市計画税など、皆さんが納める税金	92億8,400万円	88億1,977万円	95.0%
地 方 譲 与 税	国税として徴収され、市に譲与されるお金	6億3,620万円	4億3,479万円	68.3%
地 方 交 付 税	国税などの一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金	144億7,983万円	146億9,822万円	101.5%
分担金及び負担金	保育所費や学校給食費などの行政サービスを受けた人が負担するお金	7億7,028万円	6億5,299万円	84.8%
使用料及び手数料	市営住宅などを使用したときの料金、住民票などを交付したときの料金	7億3,825万円	6億5,508万円	88.7%
国 庫 支 出 金	福祉事業や道路、公園、学校整備など、特定の事業のために国から支出されるお金	77億579万円	52億6,430万円	68.3%
道 支 出 金	福祉事業や農業事業などの特定の事業のために北海道から支出されるお金	19億1,859万円	14億9,335万円	77.8%
財 産 収 入	市が保有する財産を売却したときの代金や貸したときの料金	2億2,516万円	1億4,922万円	66.3%
諸 収 入	貸付金の元金と利子、その他さまざまなお金	42億2,654万円	35億1,352万円	83.1%
市 債	道路、公園、学校整備などを行うときに国や金融機関から長期的に借り入れるお金	40億5,050万円	6,390万円	1.6%
そ の 他	前年度からの繰越金など	35億7,620万円	26億8,349万円	75.0%
合 計		476億1,134万円	384億2,863万円	80.7%

一 般 会 計 の 歳 出

区 分	解 説	予 算 額	執 行 済 額	執 行 率
議 会 費	議員の報酬や議会を運営するためのお金	2億7,203万円	2億6,830万円	98.6%
総 務 費	市役所や出張所の管理、各種証明書の発行や一般的な事務を行うためのお金	63億8,524万円	29億4,301万円	46.1%
民 生 費	児童や高齢者、障がい者の福祉や生活保護のためのお金	112億823万円	101億9,899万円	91.0%
衛 生 費	健康診断などの保健事業やごみ処理などの環境衛生のためのお金	19億4,420万円	18億5,292万円	95.3%
労 働 費	雇用の促進や勤労者福祉のためのお金	2,952万円	2,212万円	74.9%
農 林 水 産 業 費	農業や畜産、林業の振興のためのお金	17億9,633万円	16億7,509万円	93.3%
商 工 費	商工業や観光の振興のためのお金	27億109万円	19億6,247万円	72.7%
土 木 費	道路や公園、市営住宅の整備のためのお金	76億7,586万円	61億1,918万円	79.7%
消 防 費	消防署などを運営するためのお金	11億6,801万円	11億6,801万円	100.0%
教 育 費	小・中学校や図書館など、教育や文化、生涯学習のためのお金	46億5,549万円	41億6,307万円	89.4%
公 債 費	国や金融機関から借り入れたお金の元金と利子を返済するためのお金	66億7,017万円	66億589万円	99.0%
諸 支 出 金	公社に対して貸し付けを行うためのお金	27億5,620万円	27億4,270万円	99.5%
予 備 費	年度中途の不測の事態に対応するためのお金	3億4,897万円	0円	0.0%
合 計		476億1,134万円	397億2,175万円	83.4%

特 別 会 計 予 算 執 行 状 況

各 特 別 会 計	予 算 額	歳 入		歳 出	
		収 入 済 額	収 入 率	執 行 済 額	執 行 率
国 民 健 康 保 険 費	109億287万円	90億7,636万円	83.2%	93億3,237万円	85.6%
と 畜 場 費	1億3,659万円	1億3,364万円	97.8%	1億2,113万円	88.7%
公 共 用 地 等 造 成 費	2億2,851万円	5,644万円	24.7%	2億2,127万円	96.8%
公 設 卸 売 市 場 費	6,708万円	5,838万円	87.0%	5,593万円	83.4%
高 等 学 校 費	5億9,181万円	5億7,427万円	97.0%	5億7,121万円	96.5%
企 業 用 地 造 成 費	14億341万円	10億5,468万円	75.2%	13億9,681万円	99.5%
老 人 保 健 費	12億706万円	11億2,708万円	93.4%	11億3,358万円	93.9%
農 業 集 落 排 水 事 業 費	4,755万円	4,572万円	96.2%	4,250万円	89.4%
介 護 保 険 費	59億6,389万円	55億3,510万円	92.8%	53億5,655万円	89.8%
北 村 簡 易 水 道 事 業 費	4億175万円	3億9,807万円	99.1%	3億9,315万円	97.9%
栗 沢 町 簡 易 水 道 事 業 費	1億2,407万円	1億1,828万円	95.3%	1億1,828万円	95.3%
栗 沢 町 下 水 道 事 業 費	2億2,836万円	2億1,882万円	95.8%	2億1,323万円	93.4%
北 村 農 業 集 落 排 水 事 業 費	5,463万円	5,207万円	95.3%	4,970万円	91.0%
駅 北 土 地 区 画 整 理 事 業 費	7億4,303万円	3億2,759万円	44.1%	6億2,503万円	84.1%
後 期 高 齢 者 医 療 費	10億9,440万円	9億5,921万円	87.6%	8億8,433万円	80.8%
合 計	231億9,501万円	197億3,571万円	85.1%	205億1,507万円	88.4%

□市有財産の状況 平成21年3月31日現在

建物	507,665 m ²
土地	27,788,011 m ²
山林	17,066,449 m ²
機械器具(車両)	226 台
基金	25,439 m ²
	130億4,107万円
有価証券	4,682万円
出資による権利	7億2,747万円

市が保有する財産には、市役所、支所、まなみーる（市民会館）などの公共施設や土地、いろいろな目的のために積み立てた基金（貯金）などがあります。

市有財産は、市民の皆さんからお預かりしている貴重な財産です。市はこの財産の安全かつ確実な管理・運用に努めています。

□1人・1世帯当たりの市税の負担額は

区分	金額	1人当たり	1世帯当たり
市民税	39億9,979万円	43,862円	95,260円
固定資産税	34億7,065万円	38,059円	82,658円
市たばこ税	6億4,431万円	7,066円	15,345円
その他の税	7億502万円	7,731円	16,791円
合計	88億1,977万円	96,718円	210,054円

平成21年3月31日現在 人口91,191人 世帯数41,988世帯

市税の収入は、長期化している景気停滞によって、今後も税収の伸びが期待できない状況です。このため市は、取り組む事業の選択、見直しを行い、効率的な事業の実施に努めています。

□市債の現在高 平成21年3月31日現在

各会計	現在高
一般会計	445億8,496万円
特別会計	34億4,503万円
公共用地等造成費	2億1,475万円
公設卸売市場費	1億6,540万円
高等学校費	5億6,012万円
農業集落排水事業費	1億1,191万円
北村簡易水道事業費	2,963万円
栗沢町簡易水道事業費	7億4,733万円
栗沢町下水道事業費	11億8,559万円
北村農業集落排水事業費	2億6,550万円
駅北土地区画整理事業費	1億6,480万円
合計	480億2,999万円

市債（借金）には道路、公園、学校整備など建設事業費の世代間負担を公平にする役割がありますが、その返済が将来の世代の大きな負担とならないよう適正な運用に努めています。

平成20年度下期

平成20年10月～平成21年3月

企業会計の概況

下水道事業会計

○業務の状況

処理区域面積	2,178 ha
普及率	81.4 %
水洗化率	98.1 %
処理水量	5,287,382 m ³

○経理の状況

収益的	収入	6億3,113万円
	支出	10億4,808万円
資本的	収入	10億8,864万円
	支出	15億2,641万円

水道事業会計

○業務の状況

給水戸数	42,381 戸
給水人口	87,216 人
総配水量	4,614,240 m ³
1日平均配水量	26,059 m ³

○経理の状況

収益的	収入	6億5,992万円
	支出	8億1,004万円
資本的	収入	3億9,195万円
	支出	7億6,274万円

病院事業会計

○業務の状況

市立総合病院	
入院1日平均	463 人
外来1日平均	1,082 人
市立栗沢病院	
入院1日平均	71 人
外来1日平均	88 人

経理の状況

収益的	収入	57億1,959万円
	支出	52億2,438万円
資本的	収入	9億6,469万円
	支出	6億5,665万円